

各 位

会社名 株式会社W O W O W
代表者名 代表取締役社長 和崎 信哉
(コード番号 4839 東証第一部)

第30回 ATP 賞テレビグランプリ 2013 で 「連続ドラマW レディ・ジョーカー」が優秀賞を受賞 「ノンフィクションW 映画で国境を越える日」は奨励賞を受賞

WOWOWのオリジナル番組が第30回 ATP 賞テレビグランプリ 2013 において高い評価を受け、2013年3月に放送した「連続ドラマW レディ・ジョーカー」(制作:株式会社東阪企画)がドラマ部門で優秀賞を、同年1月に放送した「ノンフィクションW 映画で国境を越える日～映像作家・ヤン ヨンヒという生き方～」(制作:放送映画製作所)がドキュメンタリー部門で奨励賞を受賞いたしました。

ATP 賞テレビグランプリは、社団法人全日本テレビ番組製作社連盟が1984年に創設した賞で、創り手である制作会社のプロデューサーやディレクターが自ら審査員となり、毎年100本を超える応募作品の中から優れた作品を選出、表彰しています。

当社オリジナルドラマの主な同賞受賞歴としては、2009年に「連続ドラマW 空飛ぶタイヤ」が応募総数135作品の頂点であるグランプリに輝いたほか、2011年には「ドラマWスペシャル なぜ君は絶望と闘えたのか」と「ドラマW 再生巨流」、2012年には「連続ドラマW 下町ロケット」がドラマ部門の優秀賞、また、同年にはWOWOWのオリジナルドラマ制作の実績が認められ、「ドラマW・連続ドラマW」編成チームが特別賞を受賞しております。

WOWOWは、コーポレートメッセージ「見るほどに、新しい出会い。」のコンセプトの下、今後もオリジナルコンテンツの充実を図り、上質なエンターテインメントをお届けしていきます。

【お問い合わせ先】 (マスコミ関係) 広報部 TEL03(4330)8080
(IR関係) IR経理部 TEL03(4330)8089

■ 「連続ドラマW レディ・ジョーカー」 概要

初回放送

2013年3月3日(日)～4月14日(日) <全7話>

番組内容 ※番組情報は初回放送時のものです。

業界のトップメーカー・日之出ビールの城山社長が誘拐された。刑事の合田らが捜査に当たるが、程なくして城山は解放。その裏で犯行グループは、350万キロリットルのビールへの異物混入をにおわせ、城山に20億円を要求する。

犯行グループの物井たちによる計画が動き出したのは2年前。小さな薬局の店主・物井、刑事の半田、障がいのある娘がいるトラック運転手・布川、旋盤工のヨウちゃん、信用金庫職員の高は、競馬場で知り合った仲間だった。そんな中、物井の兄の死やヨウちゃんの大怪我などが重なり、5人は暗い気持ちに包まれていく。やがて、大企業から大金を奪おうと考えた物井は、



因縁のある日之出ビールに目をつける。

<スタッフ・キャスト>

原作：高村薫『レディ・ジョーカー』（新潮文庫刊）

監督：水谷俊之（「マークスの山」「下町ロケット」）

鈴木浩介（「マークスの山」「下町ロケット」）

脚本：前川洋一（「マークスの山」「下町ロケット」）

音楽：澤野弘之（「マークスの山」「推定有罪」）、福廣秀一郎

出演：上川隆也 柴田恭兵

豊原功補 山本耕史 矢田亜希子 本仮屋ユイカ 板尾創路 / 石黒賢（特別出演） / 泉谷しげる 石橋凌

■ 「ノンフィクションW 映画で国境を越える日

～映像作家・ヤン ヨンヒという生き方～」 概要

初回放送

2013年1月25日(日)

番組内容 ※番組情報は初回放送時のものです。

映画『かぞくのくに』は、1970年代に“帰国事業”として北朝鮮に渡った兄と日本に残った家族の物語を描き、2012年8月に公開された。脚本・監督を務めたのは日本で生まれ育った在日コリアン2世のヤン ヨンヒ。1964年に大阪で生まれた彼女は、劇団女優、ラジオパーソナリティーなどを経た後、映像作家として作品を発表し始める。

そして、“家族”をテーマにしたドキュメンタリー映画2本を手掛けた後、初めてフィクションとなる『かぞくのくに』を書き下す。作品は海外の映画祭で上映されるなど世界中で反響を呼び、第85回アカデミー賞外国語映画賞の日本代表作品にも選ばれた。番組では、在日コリアン2世にして日本代表作品の監督となった彼女に密着。

日本だけでなく、国家分断の歴史を持つ韓国やドイツをはじめ、各地で彼女と作品がどう受け止められるのかを追いながら、その原点となる彼女の思いと、その行き着く先に迫っていく。

<スタッフ・キャスト>

ナレーション：土屋裕一

製作：WOWOW 放送映画製作所

